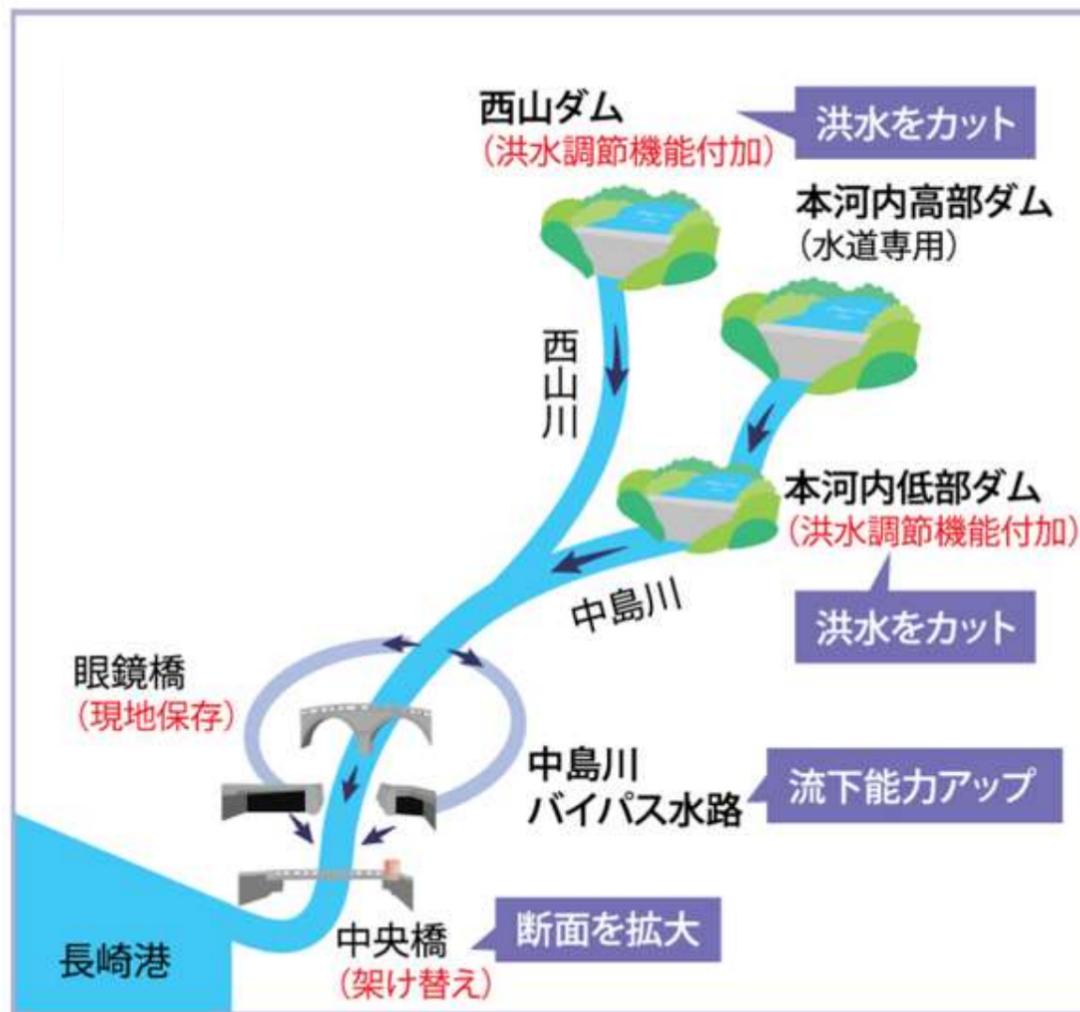


中島川関連の復興事業

長崎大水害の発生後、各地の被災現場で復旧工事が進められる中、「長崎防災都市構想」が策定されました。中島川では、水道専用ダムの治水ダム化による洪水調節と、河川改修におけるバイパス水路の導入により、眼鏡橋の現地保存を図ることとしました。

中島川関連の復興事業の概成

中島川では、バイパス水路や中央橋の完成、上流のダム群の概成など、大水害から 30 年を経て、復興事業がほぼ完了しました。



中島川の洪水を調節する本河内低部ダムの完成
(2011(平成 23)年度)



中島川バイパス水路の完成
(2006(平成 18)年度)